

産業振興財団 NEWS

<http://www.aicc.or.jp>

明石市産業振興財団発行

専門技術講演会

統計について「ベイズの定理」

データからその特性を計算し、予測や因果関係などの構造を調べ、われわれの行動の資料とするのが統計的推測の役目です。また、そのモデルとして使われるのが確率論です。最近では、欧米ではネイマン・ピアソンなどの古典的統計的推測以外にベイズの定理にもとづくベイズ統計学がよく使われるようになってきているようです。

ベイズ統計の考え方、主観確率、事前・事後分布などを紹介するとともに、その利用法についてお話します。



日時 平成18年9月29日(金) 午後2時～4時
 場所 明石市立産業交流センター 4階 研修室
 講師 明石工業高等専門学校 一般科目教授 二宮 博氏
 定員 50名(先着順) 受講料 無料
 主催 明石工業高等専門学校・明石商工会議所・(財)明石市産業振興財団
 申込み ☎ 078-936-7915 FAX 078-936-7916
 E-mail: info@aicc.or.jp 等でお申し込みください。

各種実技講座

社員フォローアップ研修

市内各企業において、社会人として一歩を踏み出した方を対象に、フォローアップ研修を開催します。

企業を取り巻く状況は、社会的責任、環境、安全面など、厳しい経営環境にあります。そのような状況のもと、社員のビジネスマナーは企業に大きな影響を与えます。各企業において戦力が期待されている皆さんの、社会人としての意識を再確認してもらうとともに、組織の一員としての自覚を強化していただきます。

研修のなかでは、ビジネスマナーの重要性を理解できるようにさまざまな体験学習を行い、ビジネスの基本動作を体得するとともに、職場におけるコミュニケーションの大切さを理解し、自ら積極的に行動できる社会人の育成を行います。



日時 平成18年10月12日(木) 午前10時～午後4時
 場所 明石市立産業交流センター 4階 研修室
 講師 能力開発トレーナー(現フリーアナウンサー) 秋岡 瑛香氏
 定員 30人(先着順) 受講料 3,000円
 主催 財団法人 明石市産業振興財団
 申込み ☎ 078-936-7915 FAX 078-936-7916
 E-mail: info@aicc.or.jp 等でお申し込みください。



「あかし就職支援イベント」を開催しました

当財団初めての試みとして「あかし就職支援イベント」を、7月16日(日)に明石市と共催、明石公共職業安定所の後援により開催しました。当日は、市内だけでなく市外からも学生や市民あわせて約200人の参加がありました。

市内や周辺の企業を知っていただく目的で開催した企業合同説明会では16社が出展し、参加者は希望する企業の会社説明や面接を受けたり、各社のパンフレットや資料を持ち帰っていました。

また、講師 伊藤 互氏(元ひょうご・しごと情報広場 就職・能開支援部コーディネーター)の就職支援セミナー「応募書類と面接に関するセミナー」や個別に相談に応じる就職相談コーナー、更には職業興味検査などに、これからの就職活動に役立てたいという、幅広い年齢の市民が参加していました。

パネルディスカッションでは、「これからの企業選び～男女ともに働きやすい職場とは?～」と題し、コーディネーターとして兵庫県理事 清原 桂子氏、パネラーとして(株)エス・アイ、(株)協同病理、(株)シャルレの企業3社から代表者が参加し、男女共同参画社会の実現に向け、その取り組みと成果を紹介しました。



企業合同説明会には以下の企業が出展されました。

シバタ工業(株)	梅岡(株)
播州電装(株)	ジブラルタ生命保険(株)
(株)明石機械製作所	(株)アジェル
(株)きしろ	(株)日本ケイテム
(株)ダイセキ	WDB(株)明石支店
(株)大通	アソート(株)
(株)兼廣	住友生命保険相互会社明石支社
埴淵鉄工(株)	AIGエンジン生命保険(株)

産業技術交流セミナー「明石産業交流ミーティング」を開催しました

東播磨ものづくり交流会、明石や県下の企業等より70名ご参加のもと、「明石産業交流ミーティング」を、7月27日(木)に明石市立産業交流センターで開催しました。

基調講演として、世界トップレベルの技術を誇るものづくり企業である大和製衡株式会社を率いる川西勝三社長から、ものづくりの実践についてパイタリティー溢れるお話をいただいた後、ご参加の皆さんに技術交流の場を持っていただきました。



小学生が長靴づくりを体験しました

次代を担う子どもたちに「ものづくり」を体験し、興味をもってもらうと、7月26日、27日の2日間にわたり夏休み中の小学3年～6年生の子どもたちとその保護者を対象としたものづくり体験学習教室を開催し、10組20人にご参加いただきました。

今回は、シバタ工業㈱を訪問し、ものづくりの第一線で活躍されている技術者から製造工程のなかでの技術等を学ぶとともに小学生の「ものづくり」体験学習として、実際に長靴づくりに挑戦していただきました。子どもたちは、事前にサイズ・色を決めて型どりをしていた長靴に、専用器具で底をしっかりとつける作業をはじめデザインを考えるなど、好みに合わせたオリジナルな長靴づくり上げ、貴重な体験に目を輝かせていました。また、木工の工作にも取り組むなどものづくりの楽しさを満喫していただきました。



産業人養成セミナー『夏休み親子見学会』を開催しました

あかしものづくり探訪事業の一環として、将来の産業人である小学生を対象に地元企業のものづくりの現場を見学し、ものづくりの楽しさと地元企業等の活動に触れることができる産業人養成セミナー『夏休み親子見学会』を開催しました。

8月8日(火)市内小学3～6年生の親子34人が明石市立産業交流センターに集合し、大型バスで工場等を訪問しました。

ライオン㈱明石工場では、歯に関する正しい知識などを映像や講義、実験を通して学習した後、歯磨き、歯ブラシの製造工程を見学し、子どもたちは大量の歯ブラシ等が整然と出来あがっていくことに驚いた様子でした。また見学後の質疑応答では熱心な質問が続きました。

アサヒ飲料㈱明石工場では「缶コーヒー」とペットボトル入りの「お茶」が「自動調合システム」で生産されている工程等を学ぶとともに味わいや品質の開発をはじめ廃棄物再資源化100%の実現や限りある資源の大切さを伝えることでの取り組み状況等をクイズを交えながら学習しました。

また、水産技術センターでは、全国ブランドの兵庫の魚を映像で学んだ後、魚の赤ちゃん映像水族館を見学したり、直接に海の生き物と触れ合うなど県内の水産業と栽培漁業の学習もしました。

参加の皆さんには、今回の見学会を通じて、地域産業等の活動を直接見聞し、産業技術等を身近に感じていただけたと実感しています。



ライオン(株) 明石工場



アサヒ飲料(株) 明石工場

特別講演会

「やる気を出させるコーチング」

近年、新しい人材育成の方法「コーチング」が目標達成や問題解決に大きな効果があるとして、注目されています。自発的な行動を促すコミュニケーション技術といわれるコーチング。

今回、(株)神戸製鋼で選手及びアドバイザーとしてラグビー日本選手権7連覇を達成、その後、(株)神戸製鋼所ラグビー部を社会人大会・日本選手権2連覇、2004年にはトップリーグ初代チャンピオンに導き、現在は、U19代表監督として高校生を中心に指導し、次世代の日本代表育成に力を注いでおられる、萩本光威氏を招いて、「やる気を出させるコーチング」と題して講演会を開催します。



講師 ラグビーU19日本代表監督(ラグビー日本代表前監督) 萩本 光威 氏
日時 平成18年9月27日(水) 15:15~16:30
場所 明石市立産業交流センター 4階 研修室
参加費 無料
定員 130人(定員になり次第締め切ります)
申込先 明石商工会議所・中小企業相談所
☎ 078-911-1331 ☎ 078-911-6738

産業交流センターパソコン教室

◆18年度(9~12月)講習計画

コース名	講習時間(時間)	9月	10月	11月	12月	受講料(円)	テキスト代(円)
パソコン体験	2		○		○	3,000	630
パソコン基礎	6	○		○		9,000	1,785
インターネット&メール	3.5		○		○	5,250	1,750
Word 2002 基礎	6		○		○	10,000	2,000
Word 2002 応用	6		○		○	12,000	2,000
Excel 2002 基礎	12	○		○		20,000	2,000
Excel 2002 応用	6	○		○		12,000	2,000
Power Point 2002	6				○	11,000	2,100
ホームページ作成	6		○			11,000	800
シニア	22		○			38,000	3805
デジタルカメラ入門	6	○		○		10,000	2,100
MO S対策講座	18	○				40,000	2,100
はがき作成	4			○	○	6,500	630



産業交流センターでは、市内企業等のO A化普及に伴う企業の人材育成、新人研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。最新のコース案内は明石市産業振興財団ホームページ(<http://www.aicc.or.jp>)の事業内容をクリックして下さい。お申込みをお待ちしています。

新しい科学・技術用語の解説

「バイオメトリクス」

バイオメトリクスとは、人間の体の様々な特徴など生体情報に基づき本人を認証する生体認証法です。ATMにおける不正行為対策やコンピュータ使用者の管理などに有効な手段として注目されています。

認証に用いるためには誰もが持っている特徴であり、かつ本人以外には同じ特徴を持っている人がいないことが必要です。さらに、その特徴の時間的変化が小さいことが必要です。また、広く普及するためには装置が低価格であることが重要です。これらの観点から見た場合に有力なバイオメトリクス法とその特徴を以下に示します。

- (1) 指紋：指紋パターンや皮膚内部の指紋を用いる。パソコンへのログインや扉の解錠など広く利用されている。しかし、指紋を採取するため心理的に抵抗を感じる人もある。
- (2) 目：網膜の血管や虹彩のパターンを用いる。認証精度が高く、官公庁や企業でも利用されている。
- (3) 血管：指や手のひらの静脈パターンを用いる。ATMで広く利用されている。
- (4) 顔：顔の形や眼鼻口の位置などを用いる。複雑な計算が必要であるが、ハードウェアの進歩により実用に近づいている。空港や街角の監視カメラで得た画像から犯罪者やテロリストを発見するのに利用されている。

これらの方法でも万全ではなく偽装の犯罪が後を絶ちません。例えば、指紋については、認証装置などに付着した指紋を採取してゼラチンなどに転写することにより認証システムを通過できるという例が報告されています。このような問題に対処するため、複数の認証方法を組み合わせる、本当に生きている人の特徴を測定しているかを検出するなど、様々な方法が検討されています。しかし、実際の製品でどの特徴をどのように測定し処理しているかは、当然ながら公表されていません。また、新たな手法が考案された場合も、学会などで発表されることが非常に少ない技術分野です。

今後個人認証に関連する技術はますます重要となり、その中でバイオメトリクスは極めて有効な手段として大きな市場へと発展すると思われます。

解説者 兵庫県立工業技術センター 情報技術部 北川 洋一 氏

会社拝見

Vol.29

現在、量産品と非量産品の二本立て経営を事業の柱とし、配管加工のみならず装置組立や設計分野にも事業分野を拡げ、国内三工場体制を確立するとともに中国・無錫に進出しグローバル化を図っています。

Q：御社の経営理念をお聞かせください。

A：顧客に対しては「Your Success Is Our Business」を合言葉に！社内に対しては「明るく、楽しく、美しく」を標語として働き甲斐のある職場をめざし、社会貢献する。

Q：御社のセールスポイントをお聞かせください。

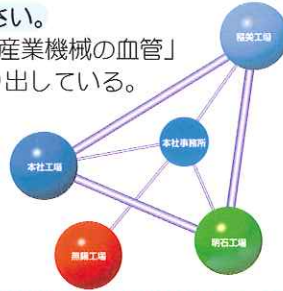
A：顧客のニーズにマッチした「サービス」を提供
ISO9001：2000認証を徹底フォローした「クオリティー」の確保
世界経済の動向に対応できる「グローバル化」の推進

Q：「ものづくり」に対するこだわりについてお聞かせください。

A：当社製品は様々な形態のエネルギーを伝えるパイプ＝「産業機械の血管」役という重要部分を担っているとの自覚で日々製品を送り出している。

Q：今後の事業展開をお聞かせください。

A：本年7月稲美工場の操業開始で国内工場トライアングル体制の確立と無錫水登機械会社の拡張で水登社グループの基盤が固まりました。このハード・ソフトをフル稼働させて顧客のニーズに応えていくことで事業展開する予定。



代表取締役社長
平井 良治

株式会社水登社概要

代表取締役社長 平井 良治
所在地 神戸市中央区栄町通3丁目5-5
資本金 8,000万円
明石工場 明石市大久保町江井ヶ島蟹池1635
ホームページURL <http://www.suitousha.com>



明石工場全景

グッドデザインひょうご2006選定商品の応募について

この制度は兵庫県内に事業所を有する企業・個人が製造販売する商品に対して、使う人の立場で開発された、優れたデザインの商品を「グッドデザインひょうご選定商品」として選定することにより、消費者及び生産・流通関係者のデザインに対する関心を高め、商品のデザインのレベルアップを図ることを目的としています。

商品力アップを図るために「グッドデザインひょうご選定商品」に挑戦してみませんか？

問い合わせ先：社団法人 兵庫工業会 神戸事務所 ☎ 078-360-3255
兵庫県産業労働部 産業振興局工業振興課 技術支援係 ☎ 078-362-3334

新着 ビデオソフトのお知らせ

新着ビデオソフト

産業交流センター3階の情報ライブラリーでは、来館者が自由に閲覧し、貸出できるように産業関係の図書やビデオソフト、雑誌を取り揃えています。このたび、最新のビデオソフトが入荷しましたのでお知らせします。ぜひ、ご利用ください。

No.	タイトル	No.	タイトル
1	プロジェクトX ①国際コンピューターから大逆転 ～日本技術界伝説のドラマ～	7	プロジェクトX ⑦幸せの鳥トキ執念の誕生
2	②運命のZ計画 ～世界一売れたスポーツカー伝説～	8	⑧家電元年最強営業マン立つ ～勝負は洗濯機～
3	③わが友へ 病床からのキックオフ ～Jリーグ誕生知られざるドラマ～	9	⑨救命救急E.R誕生 ～日本初衝撃の最前線～
4	④制覇せよ 世界最高峰レース ～マン島・オートバイにかけた若者たち～	10	⑩料理人たちの炎の東京オリンピック
5	⑤桜ロード巨木輸送作戦	11	⑪運命の最終テスト ～ワープロ・日本語に挑んだ若者たち～
6	⑥男たちの復活戦 デジタルカメラに賭ける		

産業振興財団NEWS
発行日 第32号
2006年(平成18年)9月15日
発行
財団法人 明石市産業振興財団
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7
(明石市立産業交流センター内)
☎ 078-936-7915
☎ 078-936-7916
E-mail: info@aicc.or.jp
<http://www.aicc.or.jp>

○当財団の事業情報や企業情報の収集・提供を行ってきているホームページを、このたび財団が指定管理者となったことに伴い、より充実させるためにリニューアルしました。
○ホームページでは、施設案内、事業内容、アンケートをはじめ図書やビデオの新着情報等を提供するためのTOPICS、当財団が発行している産業振興財団ニュースを掲載しています。また、特集コーナーおよび関係機関へのリンク集、明石の名産品等のインターネットショッピング、企業データベース、財団あてのメールにより構成されています。
○これからも皆さんに役立つタイムリーな情報などを発信・提供してまいりますので、皆さんの幅広いご利用と、ご意見、ご要望をお寄せいただくようお願いいたします。

明石市立産業交流センター1F

喫茶カフェ/アール



コーヒー 300円
モーニングセット
ランチセット

各707アへ出前致します(内税21%)